

物語 スコットランドの歴史

イギリスの中にある「誇り高き国」

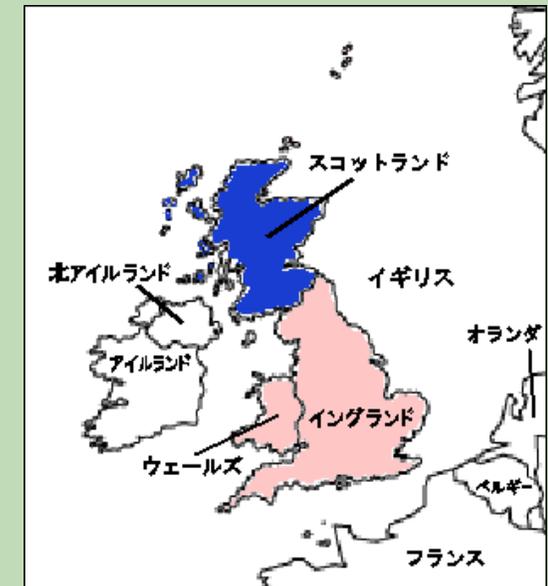
中村隆文著

(中公新書 2022年) 250ページ

220781062 山本美桜

目的

1. 多角的観点からアイデンティティを創出
2. 独自の歴史の模索
3. スコットランドの活写



第1章 スコットランド黎明期

- I. スコットランドの歴史=イングランドとの歴史
 - A) イングランドの起源
⇒ 青銅器時代のケルト人の移動
 - B) ローマ時代...カレドニア

第1章 スコットランド黎明期

I. イングランドとの関係性

A) バイキングの危機から協力関係を構築

B) イングランドからの搾取

⇒ 独立戦争を計画

⇒ 1314年 バノックバーンの戦い



第2章 スチュアート朝の時代

I. 1542年 女王メアリ・スチュアート

A) フランスのフランソワ2世と結婚、カトリック信仰
⇒ イングランドと対立

B) 1559年 宗教改革

a. ジョン・ノックス（カルヴァン派）
⇒ メアリは追放、カルヴァン派長老主義の採用



第3章

グレートブリテン成立前夜

- I. 宗教の押し付け合い（主教戦争）
⇒ スコットランド内戦・イングランド内戦へ発展
 - A) クロムウェルによるスコットランド征服
 - B) 航海条約による大打撃



第4章 ジャコバイトの乱とその後

I. 1688年 名誉革命（無血革命）

- A) イングランドでのクーデター事件
- B) イングランドへの対抗 ⇒ 不可能

第4章

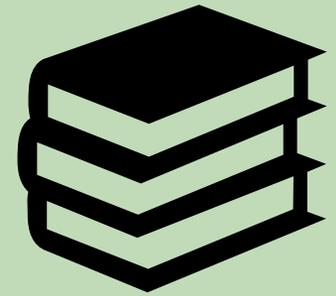
ジャコバイトの乱とその後



1. ジャコバイトの最大の支持基盤
 2. 1707年 イングランド・スコットランド合同法
⇒ 1715年 ジャコバイトの乱
- A) ウィリアマイト戦争、ウィリアム3世暗殺未遂事件...

第5章 スコットランドの宗教変遷

1. 古代：ケルト系キリスト教
 - A) 5世紀にローマから伝来
2. 中世：ローマ・カトリック
3. 近代：プロテスタントイズム（カルヴァン派長老主義）
 - ⇒ 社会構造と国民意識の変化
 - ⇒ 独自のアイデンティティと文化の創出



第5章 スコットランドの宗教変遷

I. ノックスによる宗教改革

A) 当時の政治体制やスコットランド人の意識・価値観に影響

⇒ 「革命」

- a. 教会関係者の振る舞いを是正
- b. 市民の負担 減、生活水準の向上
- c. ローマ・カトリック教会からの独立
- d. イングランドとの協調路線の構築

第5章 スコットランドの宗教変遷

1. 熱狂的信者による破壊活動
2. 貴族間の派閥争いへの利用
3. メアリの追放
4. フランスなどのカトリック諸国からの援助
5. 両国の合併

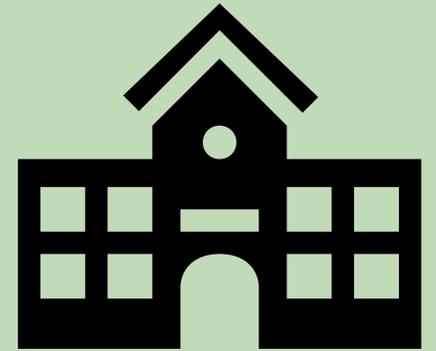
第6章 文化と啓蒙

1. 宗教的な教育

A) 音楽の教育 ⇒ 識字率の向上

B) 1496年 義務教育法の導入

⇒ スコットランド啓蒙の開花



第6章 文化と啓蒙

I. デイビット・ヒューム

- A) スコットランドの哲学者・経験論者
- B) 『人間本性論』
- C) ルソーとの交流やアダム・スミスへの影響

第6章 文化と啓蒙

I. 経済の近代化

- A) 大学・図書館の整備
- B) 大規模な囲い込み
- C) 安価な物価・人件費
- D) アイルランドからの移民の流入

終章 スコットランド

I. 国際的区別

A) スポーツの国際試合

⇒ 国民国家としてのスコットランドは健在
(スコットランド人のナショナルアイデンティティ)